

# 不安を抱える女性を対象とした支援(寄り添い)【京都市】

総事業費	1,000 千円
交付金額	500 千円

## 地域の実情と課題

**【実情】**  
 ・コロナ感染拡大以降、無償労働(家事・育児・介護)時間が平均的に増加したが、特に有配偶女性で増加した人の割合が高かった(32.5%)。また、特に6歳未満の子どもと同居している女性において「負担が増えている」と回答した割合が高かった(女性32.7%、男性14.6%)。  
 ・コロナ感染拡大以降、家庭外との接触の制限によって「健康や精神的に不安(孤立感など)を感じている」と回答した割合が、男性に比べ、女性が高かった(有配偶女性30.3%、無配偶女性33.2%、有配偶男性21.9%、無配偶男性20.0%)。

**【課題】**  
 内閣府において公表された「コロナ下の女性への影響と課題に関する研究会報告書」において、増加している女性の自殺の原因として、経済生活問題、勤務問題、DV被害や育児の悩み、介護疲れや精神疾患などの問題があるとの指摘がなされ、本市においても対象者への早急な支援が求められている。

## 目的・目標

**【目的】**  
 孤独・孤立で不安や困難・課題等を抱える女性が自立生活を行い、就業する意欲の向上に資する講座等を開催するとともに、既存の女性の就業支援窓口につなぐ

**【目標】**  
 就業支援講座参加人数 60名⇒実績46名 (目標達成率:76.6%)

## 事業の特徴

孤独・孤立で不安や困難・課題等を抱える女性が自立生活を行い、就業する意欲の向上に資する講座等を開催するとともに、ハローワーク等の既存の女性の就業支援窓口につなぐセミナーを実施する。  
 このセミナーを通じて、様々な課題・困難を抱える女性が自立生活を行い、就業意欲を向上させるとともに、既存の女性の就業支援につなぐ。

## 連携団体

<「輝く女性応援京都会議」構成団体>  
 京都府、京都市、京都労働局、京都商工会議所、京都商工会議所女性会、京都府商工会議所連合会、京都府商工会議所女性会連合会、京都府商工会連合会、京都府中小企業団体中央会、京都府中小企業女性中央会、京都経営者協会、京都経済同友会、京都工業会、京都府商工会女性部連合会、日本労働組合総連合会京都府連合会、国際ソロプチスト京都、国際ソクタ京都クラブ、大学コンソーシアム京都、日本政策金融公庫、21世紀職業財団関西事務所、京都府男女共同参画センター、京都市男女共同参画センター

<その他>  
 NPO法人、社会福祉法人等 (ひとり親支援を行う団体、障害者支援を行う団体 等)

## 事業の効果

就業支援としつつも、既存の就業支援窓口につながることに向けた第一歩を踏み出すための取組としたことで、参加者が穏やかな時間を過ごしながら就業に前向きな気持ちで向き合う機会の提供と交流の促進ができた。

## 今後の課題

参加者が穏やかな時間を過ごせる機会の提供と交流の促進を提供できたが、就業支援講座の参加者アンケートでは「思っていた内容とは違った」との意見もあり、より事業が伝わりやすい形での広報を今後行いたい、

# 事業の概要①

## ■女性のためのしごと準備セミナー

開催日時	第1回 令和5年 9月25日(月) 第2回 令和5年10月29日(日) 第3回 令和5年11月30日(木)
会場	京都市男女共同参画センター ウィングス京都
参加者数	延べ46名
内容	<p>これから就業を考えている又は働くことに不安がある女性を対象とした就業支援事業を実施した。                  毎回最後の30分は「リラックスタイム」があり、手軽に取り入れられるリラクスのコツを伝授するミニレクチャー付きの交流会を実施した。</p> <p>当該事業は、孤独・孤立や困難・課題等を抱える女性が自立生活を行い、就業する意欲の向上に資する講座等を開催するとともに、ハローワーク等の既存の女性の就業支援窓口につなぐことを目的とした。</p> <p>第1回 私に合った仕事と家庭の両立～私にちょうどいいバランスを見つけよう～                  講師：植野 和美（キャリアコンサルタント・公認心理師）</p> <p>第2回 これから取り組む！スキルアップ～私の種を育てる～                  講師：植野 和美</p> <p>第3回 今の私がここから始めるライフ＆マネープランニング                  講師：奥村 歩美（キャリアコンサルタント・ファイナンシャルプランナー）</p>

